

## 緑の少年団体験発表

—森林のはたらきとスギの

枝打ち作業を中心に—

ヒノキアスナロ緑の少年団

団長 ○ 藤田 恵  
副団長 ○ 柳谷 悠馬

### はじめに

私たちは、沖館小学校・沖館中学校（1年）で結成しているヒノキアスナロ緑の少年団です。団員数は現在31名です。

私たちの活動の目標は、「自然と深くかかわり合いながら、肌で学び、緑を育て、心豊かな人間になることを目指し」、八甲田山を中心に活動を続けて20年が過ぎました。

青森ヒバ・ヒノキアスナロのように、寒さや、雪に負けないでねばり強く、立派な社会人になろうという意味でこの名前がつけられたと聞いています。

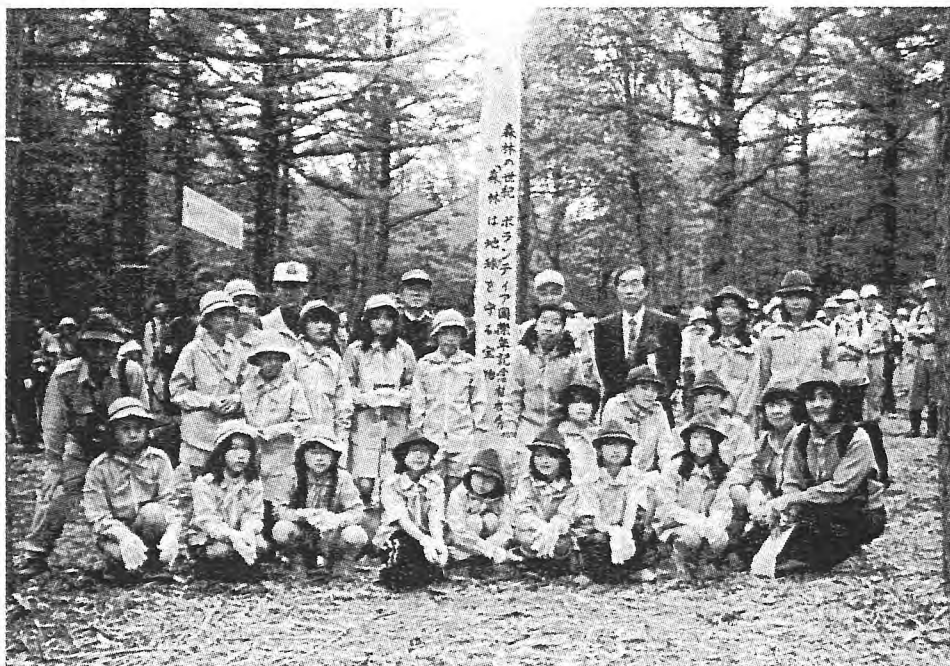
最初に、平成13年度の私たちの活動を報告します。

1. 緑の募金活動を合浦公園で行いました。
2. アフリカなどの難民に支援米を送るために、田植えや、稲刈りなどをしました。



### 難民に支援米を送る田植え

3. 海洋少年団と県民の森・梵珠山で自然観察会をしました。
4. 青森県の「21世紀・美しいふるさとづくり大会」に参加しました。
5. 東北森林管理局・青森分局の植樹祭に参加しました。
6. 海の祭典に参加して、メッセージを発表し、「帆船あこがれ」でトレーニングを体験しました。



青森分局の植樹祭で

7. 平成13年度緑化推進運動の功労者で、内閣総理大臣賞を総理大臣官邸でいただきました。記念に、みんなでお祝いの餅つきをしました。



内閣総理大臣賞の受賞で分局長に報告

8. 毎年行事として行っている夏期宿泊学習を、眺望山で行いました。押し花づくりや、キャンプファイヤーをして楽しみました。
9. 美しい環境を守るために、地域内のゴミ拾いをしました。
10. 少年団結成以来、毎年行っている八甲田山周辺のゴミ拾いや、高山植物の愛護パトロールを、今年は8月18日に行いました。特にタバコの吸いがらが捨てられていました。



#### 八甲田山周辺のゴミ拾い

11. ブナ林の観察を毎年続けていますが、ブナの種の豊作、不作の調査では、今年は特に凶作でプロットには1粒の種も入っていませんでした。
12. 今年はライオンズの森と、青森県の育樹祭でスギの枝打ちを2回体験しました。
13. 合子沢公園では、ブナ植樹と巣箱を作り、巣箱を公園内に設置しました。
14. 冬の学習会では、スギの間伐材で椅子を作りました。釘打ちや、もくねじ、紙ヤスリを使って、丈夫な椅子を作りました。

このようにたくさんの活動をし、いろいろな体験をしました。

特に、海洋少年団との交流では、梵珠山の天まで届くようなブナ林の山道を頂上まで



海洋少年団と梵珠山の頂上で記念撮影

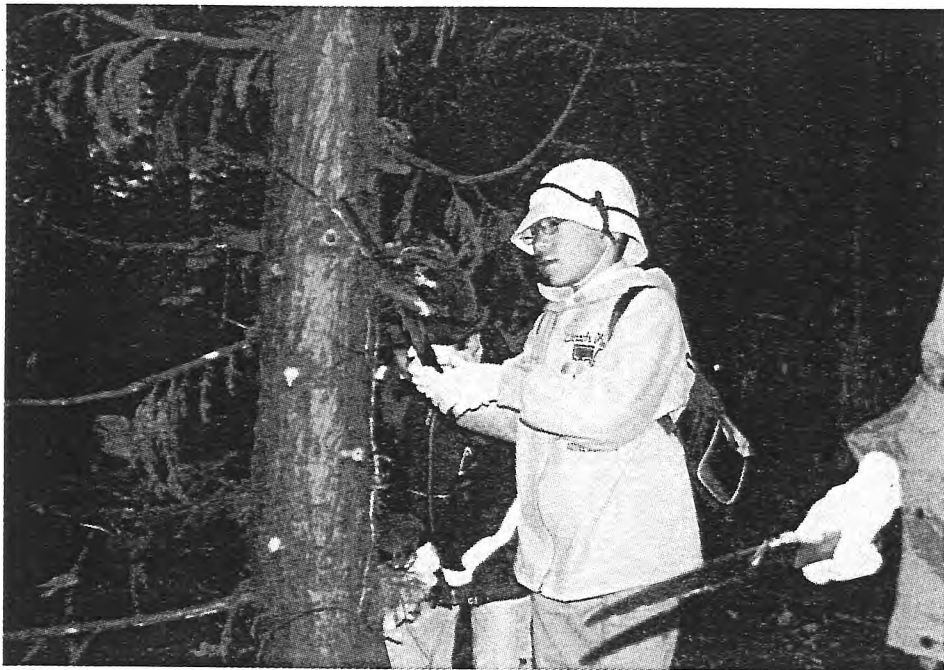


登りました。山に木があると、水がきれいになって養分のある水が、海に流れてゆきます。その水は海の生物に栄養を与え、海が豊かになります。そして、豊かな海は私たちに魚や海産物を与えてくれます。海も山も、私たちの暮らしのためにあるのです。

海の水は蒸発して、雲になって雨となり山に降り注ぎます。もし、山に木がないと、降った雨が泥水となって海に流れ、生物が住めない海となってしまいます。ですから、山に木を植えて、豊かな森を作ることが大切だということを、海洋少年団との交流会で学びました。

私たち緑の少年団と、海洋少年団は同じ目的をもつ仲間であると深く感じた1日でした。私たちは、これからも交流を続けていきたいと思っています。

また、スギの枝打ち作業体験では混んでいる枝や、枯れ枝を取り除くことで風通しがよくなり、スギノアカネトラカミキリなどの害虫の被害を防ぎ、太陽の光が地面にあたり、草をしげらせ、雨による土の流れるのをふせいだり、良い木材を生産をすることができると、講師の方から説明を受けました。



ライオンズクラブの森でスギの枝打ち作業

背のとどく枯れ枝の部分までを私たちが、背のとどかない上の部分を大人の人たちが刈り払ってくれました。最初は大変でしたが、なれてくると面白くなり速く枝を切り落とすことができるようになりました。スギ林の中が急に明るくなり、遠くまで見渡せるようになり、心地良い汗をかき楽しく作業ができました。

山の木も、人間が見守りときどき手をかけてやらなければ、立派な木にならないんだなあこの枝打ち作業をして感じました。

今年で一番嬉しいことは、内閣総理大臣賞というとても大きな賞をいただいたことです。それは、先輩たちの活動を引継ぎ、学校の先生や、青森分局・森林管理署の指導のもとにがんばってきたことが、受賞につながったことだと思います。

ほんとうにありがとうございました。これからも、私たちは八甲田山を中心に、おいしい水を守るために学習会で山や海や環境のことを学んだり、植樹や育樹を体験し、森



平成13年度 緑北推進運動功労者内閣総理大臣表彰記念 平成13年7月6日 於 首相官邸

内閣総理大臣表彰記念写真(中股右から5番目高村元団長)

林に関心をもって活動が続けていきたいと思えます。

これで発表を終わります。